

はりきゅっていきましょう！

毎月8日・9日ははりきゅっていきましょうの日

令和2年
秋号

新型コロナウイルス VS お灸の効果!

新型コロナウイルスによる感染は世界を席巻したまま、まだその猛威に衰えを見せません。世界では9月10日時点で約2千8百万人が感染し、80万人以上の死亡が伝えられています。

我国においても重症者数こそ低めに推移しているものの、毎日何百人単位での患者の発生が続いています。しかしWHOが世界的パンデミックを宣言した3月11日から約半年、この間の同感染症による死者数はG7先進7カ国においては日本だけ約千4百人と飛びぬけて少なく、2番目に少ないカナダで約9千2百人、次がドイツで約9千4百人。フランスでは約3万人、イタリアは約3万5千人、イギリスが約4万1千人、アメリカに至っては約19万人!の死者が出ています。日本の死者数は驚くべき少なさです。

京都大学の本庶佑先生や山中伸弥先生は「何らかのファクターXが日本にはある」とコメントを出されています。

が、その要因の一つに挙げられているのがBCGワクチンの接種です。本稿執筆中の9月3日、京都大学は「130カ国以上を比較した結果、BCGワクチン接種が、新型コロナウイルス感染症の拡大を防いでいる可能性がある」という研究結果を発表しました。BCGといえば結核の予防接種。1950年以前の日本において結核は死因のトップで、当時の患者数は年間60万人以上、死亡者数も年間10万人超、国民の二人に一人は潜在的に結核に感染しているという、まさに「国民病」、「亡国病」ともいわれた脅威でしたがそれがBCGのおかげで激減しました。しかし、BCG接種や医療衛生環境の行き届かないアフリカ諸国では今でも多くの人が結核で亡くなっています。

そんな中、二人のイギリス人鍼灸師が2008年チャリティ団体としてMoxaFireを発売。「結核治療におけるお灸の有効性」の追求、そして世界か

ら結核患者をなくすことを使命として活動し始めました。そして2016年には長年のRCT臨床研究の結果、結核とEM患者のお灸の効能として免疫力(CD4)の向上を証明することに成功しました。

足三里というツボへの小さなお灸の効果はエイズや結核に対する免疫力だけではありません。今般の新型コロナウイルスに対しても、必ずその免疫力が最大の武器になります。

今こそ古来からのお灸療法で新型コロナウイルスに打ち勝ちましょう!

(岡田記)

鍼灸業界にもオンライン電子カルテの時代が!

鍼灸治療用針の最大手セイリン株式会社、鍼灸院と受療者がオンライン上で様々な情報交換・コミュニケーションを行える鍼灸特化型のプラットフォームフォームサービスマ「鍼灸つながるプラットフォーム」を2020年9月1日より開始。

同プラットフォームは、鍼灸師と受療者がオンラインでつながり、双方で手軽にコミュニケーションを取り、最終的に満足度を最大化することを目的とした、鍼灸院特化型のプラットフォームサービス。

新型コロナウイルスの影響により、免疫力アップや予防・健康管理の意識が高まる昨今、このようなWhatsApp、Afterコロナの時代に、鍼灸院のオンライン化を促進し、これまでに以上に鍼灸院と受療者の絆を深めることで、鍼灸業界の発展に貢献できるようにという同社の取り組みに期待が寄せられます。



おしえて！鍼灸 ②4

慢性的な頭痛と肩こりで悩んでいます。鍼灸治療は効果がありますか？

Q 慢性的な頭痛と肩こりで悩んでいます。鍼灸治療が良いそうですが、具体的な治療例などを紹介してください。
(46歳、女性)

A 頭痛は、各種の疾患によって表れる症状です。その原因または病態により、治療方法を選ばなければなりません。急性痛や重度のものについては、西洋医学の治療を最優先すべきです。しかし慢性のものは、全身の体質的な要素が大きい痛みほど、東洋医学療法が適応すると考えられます。特に慢性の緊張型頭痛には、これまでの経験から、神経ブロック療法よりも鍼灸療法あるいは両者の併用が効果的と思われるます。

《治療》53歳、主婦
初診 2001年4月1日
主訴 肩こり、頭痛
現病歴 40歳頃より慢性胃炎があり、食欲不振・胃痛・便秘・肩こり・頭重感などを訴えて、内科などの治療(消化剤・鎮痛薬・湿布薬・注射)を受けていた。症状の改善はみられたが、精神的ストレスやとくに気候の変わり目になると症状の増悪があり、頭痛発作に悩まされて、鍼灸治療を希望して来院した。

現症 身長151cm・体重43kg・血圧100/60・食欲不振・上腹部不快感・便秘・胃の透視所見 萎縮性胃炎・頑固な肩こり・頭痛・時に吐き気を伴う。精神的・身体的愁訴はコーネル・メディカル・インデックス(深町変法)の第3群(神経症が疑われ

る群)で、消化器系ならびに疲労感などの愁訴が著明。

漢方的所見 顔色は青白にやや黄色で光沢なく、下の縁上に歯の圧迫痕、上腹部は軟弱で下腹部は力がある(上虚下実型)、みぞおちが堅く、胃に水分停滞があり、四肢の冷えおよび下肢に浮腫傾向。水分代謝異常(水毒症)と診断。

治療 体質的な要素因として胃腸機能を調整し、胃腸(胃腸・膀胱)などの水分代謝機能を高めつつ、頭部の神経系調節を行う。経絡は主として、脾経・腎経の調整(補瀉法)に着目し、全身的に治療をした。腹部(頻用穴は巨闕・中脘・章門・天枢・水分・気海、腰背部 肝俞・脾俞・腎俞・大腸俞、上・下肢部 曲池・足三里・三陰交・照海)に主として置鍼術(15分間)。また痛む部位の過敏点や圧痛点に局所治療(置鍼)も行った。

臨床経過 食欲不振・肩こりは治療2か月後までに改善したが、頭痛はあまり改善せず。その後2か月にわたり、下肢の冷え性などに対する治療法を吟味し、さらに腹部・腰部への灸頭鍼(置鍼中の鍼の頭にモグサをつけて燃やす方法を併用した。それ以後不眠解消、下肢の冷えなどの改善があり、頭痛発作が減少(ペインスコアで初診時の10点が2点となった)。

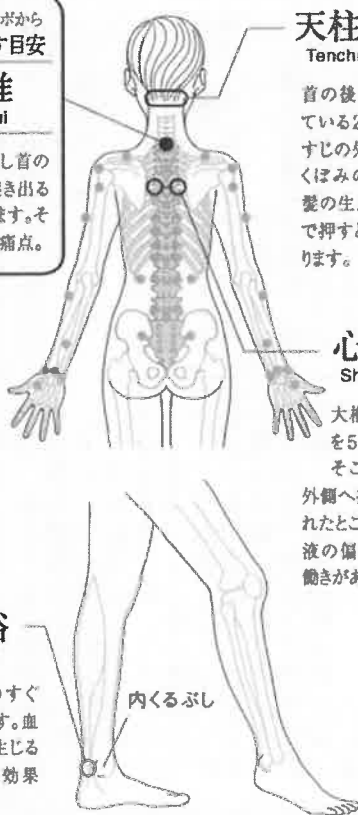
● 回答者：河内 明先生
元大阪医科大学附属病院麻酔科外来鍼灸部主任 鍼灸師 兵庫 兵庫 明石市

めまい・たちくらみ Dizziness

How to Care

めまい、立ちくらみは、血圧・平衡感覚などの異常でも起こります。血圧の循環を促し、気血が全身にめぐるようにしましょう。急な症状には中渚をケアをしてください。

ツボの豆知識

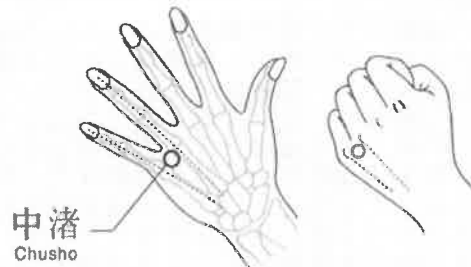


まずはこのツボからツボを探す目安
大椎
Daitai
頭を前に倒し首の付け根に突き出る骨を確認します。その真下の圧痛点。

太谿
Taikai
内くるぶしのすぐ後ろにあります。血圧異常から生じる立ちくらみに効果があります。

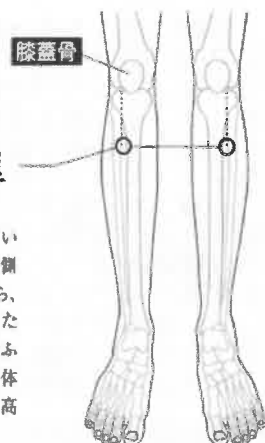
天柱・風池
Tenchu / Fuchi
首の後ろをとおっている2本の太いすじの外側にあるくぼみの中です。髪の毛の生えざわを指で押すと圧痛があります。

心俞
Shinyu
大椎から背骨を5コ下がり、そこから左右外側へ指幅2本ずれたところです。血液の偏りを整える働きがあります。



中渚
Chusho

げんこつを作ります。ぼっこりとできる薬指と小指の出っ張りの間、やや下の圧痛点です。押すと骨にひびくような圧痛があります。



足三里
Ashisanri

膝蓋骨(しつがいこつ)のすぐ外側にあるくぼみから、指幅4本下がったところで、すねのふちにあります。身体全体の治療力を高めます。

